平成22年（第7回）12月議会定例会

平成22年12月議会定例会は、12月9日から16日までの日程で開かれました。

一般質問は13日と14日の2日間わたって行われ、7人の議員が村政の重要な課題等について村側の考えを質しました。

補正予算を除く議案審議は16日に行われ、提出された10の議案のうち一部は継続審議となりました。

今議会で可決された議案等の概要

（紙面の都合で内容は一部省略しています）

平成22年度一般会計補正予算

既定予算の総額に、7，271万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を45億4，927万9千円としました。

歳出の主な内容は、**総務費**…地上デジタル再送信事業設計業務390万6千円、地デジ再送信宅外電源確保事業補助金100万円、**民生費**…重度心身障がい者医療費400万円、後期高齢者療養給付費負担金562万7千円、**衛生費**…簡易水道事業特別会計繰出金144万6千円、診療所特別会計繰出金△1，004万8千円、**労働費**…緊急雇用創出事業費293万4千円、**農林水産業費**…普通貨物車購入費172万5千円、旧草野幼稚園跡地整備工事200万円、土木費…村単独緊急雇用対策支援事業2，000万円、除雪用重機借上料2，000万円、教育費…いいたてっ子未来基金元金積立100万円、草野小学校大規模改修工事実施設計業務200万円などです。

（財源は地方交付税、国県支出金、寄付金、繰入金等を充当）

平成22年度飯舘村国民健康保険特別会計補正予算

事業勘定の既定予算の総額に、1，291万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を8億6，365万2千円としました。歳出の主なものは、国庫支出金返還金998万4千円などです。

（財源は繰入金、繰越金等を充当）

平成22年度飯舘村診療所特別会計補正予算

予算の総額から、933万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額を3，516万7千円としました。

歳出の主なものは、一般職員の給料等933万3千円の減額です。

（財源は、一般会計からの繰入金を減額）

平成22年度飯舘村簡易水道事業特別会計補正予算

既定予算の総額に、144万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億6，812万8千円としました。

歳出の主なものは、施設の維持管理委託料及び工事請負費で144万6千円の増額です。

（財源は一般会計からの繰入金を充当）

平成22年度飯舘村老人保健特別会計補正予算

既定予算の総額に、92万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を114万2千円としました。

歳出の主なものは、医療給付費等で92万7千円の増額です。

（財源は支払基金交付金、国県支出金、及び一般会計からの繰入金を充当）

平成22年度飯舘村農業集落排水事業特別会計補正予算

既定予算の総額に、160万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を、5，758万7千円としました。

歳出の主なものは、工事請負費160万2千円の増額です。

（財源は一般会計からの繰入金を充当）

平成22年度飯舘村介護保険特別会計補正予算

既定予算の総額に、308万9千円を増額し、歳入歳出予算の総額を、5億8，261万円としました。

歳出の主なものは、保険給付費の各サービス費を、実態に合わせ補正を行うものです。

（財源は一般会計からの繰入金等を充当）

平成22年度飯舘村後期高齢者医療特別会計補正予算

既定予算の総額から、64万2千円を減額し、歳入歳出予算の総額を、6，206万4千円としました。

歳出の主なものは、職員の人件費の補正及び後期高齢者医療広域連合納金の減額を行うものです。

（財源調整は、一般会計からの繰入金を減額）

一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

福島県人事委員会勧告に基づき、特定及び一般任期付職員の期末手当の改定を行うものです。任期付短時間職員の期末手当についても改定しました。

社団法人福島県林業公社分収造林の分収割合等の変更について

社団法人福島県林業公社の抜本的経営改革を支援することで、森林の有する公益的、多面的機能の維持・増進を図るため、分収造林変更契約を締結しようとするものです。

村長村政報告

（内容は紙面の都合で一部省略してあります）

平成22年度村表彰式

9月30日村公民館において挙行しました。

今年の表彰者は、特別功労表彰1人、功労表彰4人、善行表彰2人の7人でした。

いずれも村政振興に多大のご貢献をいただいた方であり、受賞された7人の方々に対し、村民を代表し心から感謝と御礼を申し上げます。

福島県知事選挙

10月31日に執行された福島県知事選挙の当村の投票結果は、投票率51・64％で、県平均の42・42％を、9・22ポイント上回りましたが、前回（4年前）の福島県知事選挙に比べて、15・39ポイントの大幅なダウンとなりました。

第2回までいなつどい

10月17日に、広く村内外に「までいライフ」を広めるため、今年度行われた様々な「までい」に関する取り組みを集めて紹介する「第2回までいなつどい」を公民館で開催し、約100人が参加しました。

つどいでは、「人のやさしさみーつけた」写真コンテスト、「までいマイグッズコンクール」、までいライフ顕彰事業」の表彰式をそれぞれ行いました。

表彰式終了後には、「までいライフ講演会」が行われ、「江戸の暮らしに学ぶまでい」と題し、江戸東京博物館館長の竹内誠さんが講演しました。

第28回いいたて秋まつり

第28回いいたて秋まつりは、10月23日・24日の2日間、村公民館などを会場に開催されました。

総合文化展、商工会による模擬店・ヨサコイまつり・JAまつり・紅葉祭などそれぞれ多彩なイベントが繰り広げられ、各会場とも多くの家族連れなどで賑いました。

「日本で最も美しい村」連合加盟

9月27日に岐阜県で行われた、NPO法人「日本で最も美しい村」連合の臨時総会で、村の連合加盟が正式に承認されました。

この連合の活動を通じて、村を全国や世界へ向けてPRしていくほか、もっと村にお金を落として